

「笑顔」への誓い

一人一人の良さを認め合い、関わって生きる私たちには一人ですることには限りがあります。しかし、仲間という大きな輪を創り、誰かが困っているときに、仲間で解決しようとするのができます。そして、仲間がいるから自然と「笑顔」が生まれるのです。未来を担う私たちは、そんな仲間を大切にし、一人一人が夢を抱き、明るい未来を創っていきます。

あ

い

「四つの「あい」で広がる笑顔」

一、関わりあい
人はみな平等です。私は爽やかな挨拶を心がけ、誰とでも分け隔てなく、関わりあいます。

一、認めあい
みんながいるから自分がいます。私は互いの個性を認めあい、一人一人の考えを尊重しながら生活します。

一、分かちあい
みんなと自分の心は繋がっています。私は仲間と同じ時を共有し、喜びも悲しみも共に分かちあいながら生活します。

一、助けあい
人は一人では生きていきません。私は思いやりの心を持ち、仲間と助けあいながら、共に歩んでいきます。

私たちは、ことの善悪を正しく判断し、正しいことは正しいと言える強さを持ちます。そして、一人一人が未来への希望を持ち、毎日笑顔で生活できるように、自ら行動することを誓います。

平成二十六年十二月四日

犬山市子ども人権宣言作成委員会

犬山中学校生徒自治会

城東中学校生徒会

南部中学校生徒会

東部中学校生徒会